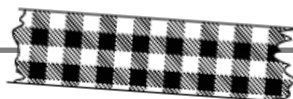


# Home Education 学校へ行っていない子の会

---



2019年度  
蒲郡市市民企画公募まちづくり事業助成金  
〈はじめの一步部門〉

---

## 事業報告

---

## HEってどんな団体？

● 蒲郡市を中心とした不登校の子をもつ親の会

● 「わかる！」「うちもだよ」が合言葉

● 定例会「平日のお喋り会」(月1回)  
不定期「土曜日のお喋り会」

▶▶ 情報共有・不安な気持ちを軽減

● <https://tulip-bulbs.jimdofree.com/>



## 蒲郡市 小中学生の不登校の現状

● 蒲郡市内の不登校児童生徒数 約 100 名

▶▶ 2018 年度 小学生 33 名・中学生 68 名

● 蒲郡市適応指導教室(あすなろ教室)

▶▶ 2019 年 10 月当時

▶ 登録者数 22 名(内、中学 3 年生 13 名)

▶ 実際の通学者数 5 名前後

● 市内にフリースクールはありません

- ❖ Home Education 学校へ行っていない子の会(HE)は、蒲郡市を中心とした
  - ・現在、義務教育中で不登校の子
  - ・過去に不登校だったが、現在は小中学校・高校に通っている子をもつ親の会です。
- ❖ 2016 年 10 月、市内唯一の不登校の子を持つ保護者のコミュニティーとして、HE を設立(がまごおり市民まちづくりセンター登録)しました。月 1 回の定例会「平日のお喋り会」を中心に活動しています。設立時は 4 名だった会員数は、口コミやチラシを中心に少しずつ増え、現在は 12 名で活動を行っています。
- ❖ 「わかる！」「うちもだよ！」蒲郡市付近の不登校の子の親同士だから、話しやすい。不安な気持ちを軽くし、視野や選択肢を広げるきっかけになります。情報交換だけでなく、たわいもない会話から、何かのヒントが得られることもあります。だからこそ、独りで悩まないで。
- ❖ 「不登校傾向にある子が約 10 人に 1 人」と言われる昨今。蒲郡市内の不登校者は「小学生 33 人、中学生 68 人(平成 30 年度)」。まだら登校、行きしぶり、潜在的に悩んでいる子ども達が少なからずいると思われます。
- ❖ 蒲郡市には、適応指導教室(あすなろ教室)があります。様々な理由で不登校になった子ども達が通っています。蒲郡市には、フリースクールがありません。つまり、学校へ行っていない子の居場所は、あすなろ教室のみです。
- ❖ 約 100 人の不登校児童生徒のうち約 20 人が市の適応指導教室(あすなろ教室)へ登録しています。しかし、実際にあすなろ教室へ通っている子どもは、わずか 5~10 名です。

## 蒲郡市市民企画公募まちづくり事業助成金

2019年12月8日

### 映画「みんなの学校」～独りで悩まないで～

#### 第1部 映画『みんなの学校』上映

不登校ゼロを目指し実現させた大阪の公立小学校のドキュメンタリー映画

#### 第2部 交流会

- ① マインドマップ『あったらいいな、こんな学校 in 蒲郡』
- ② 座談会『独りで悩まないで』  
「小学生」「中学生」「パパ会」「第2の居場所」

#### 事業の目的

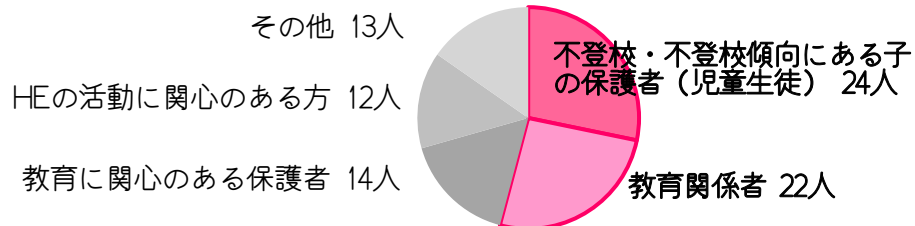
- 今現在 不登校に悩んでいる保護者
  - ▶▶ 不登校ならではの不安を軽減
  - ▶▶ 子ども達が自分らしく社会的自立の道を歩むことに希望を持つ
- その他、教育に関心のある方々
  - ▶▶ 不登校に対する理解を深める
  - ▶▶ 賛同者や支援いただける他団体を増やしネットワークを広げる

- ❖ イベント 映画「みんなの学校」～独りで悩まないで～  
蒲郡市市民企画公募まちづくり事業助成金を受け、2019年12月8日に蒲郡市市民会館 大会議室にて、映画「みんなの学校」～独りで悩まないで～ を開催しました。
- ❖ 第1部 映画『みんなの学校』上映  
不登校に関する映画として『みんなの学校』を上映。「みんながつくる、みんなの学校」がスローガン。全ての子どもに居場所のある学校を作りたい。児童と教職員だけでなく、保護者も地域の人と一緒に作り上げてきた「不登校ゼロ」の公立小学校のドキュメンタリー映画です。
- ❖ 第2部 ① マインドマップ『あったらいいな、こんな学校 in 蒲郡』映画『みんなの学校』で関心を持った事。常日頃、感じている事。今の学校の良い所、改善してほしい所。皆の考える"良いね"がっぱいの学校を、マインドマップを使って描きました。
- ❖ 第2部 ② 座談会『独りで悩まないで』  
4つのテーマ「小学生」「中学生」「パパ会」「第2の居場所」に分かれての座談会。普段なかなか立ち入って話せない不登校に関わる話題、地域で出来ること。HEのメンバーも各テーブルへ入り、様々な立場の方と座談会を行いました。
- ❖ 事業の目的
  - ▶ 学校との対応や日常生活での心配事、学習・進学進路... 不登校ならではの悩みに対し、HE が経験者だからこそ持ち合わせている情報を、今現在悩んでいる保護者と共有することで、不安を軽減させる。子ども達が自分らしく社会的自立の道を歩むことを願い、希望を持てるよう働きかける。
  - ▶ 1人でも多くの不登校の子・保護者・関係者が共に理解を深め、賛同者・支援いただける他団体を増やしネットワークを広げる。

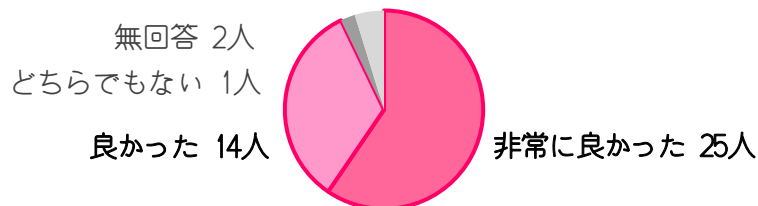
## イベント来場者アンケートより

イベント参加者 70名 回答者 42名（回答率60%）

### 事前予約者80名 内訳(複数回答)



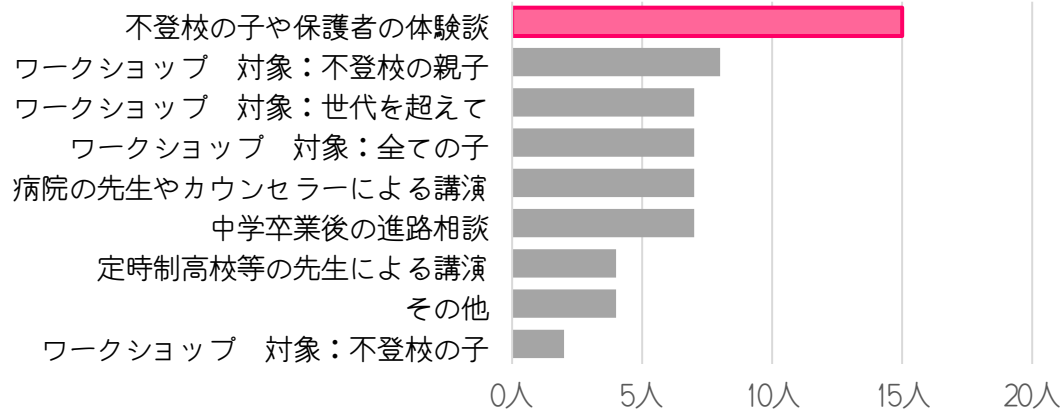
### Q.イベント評価



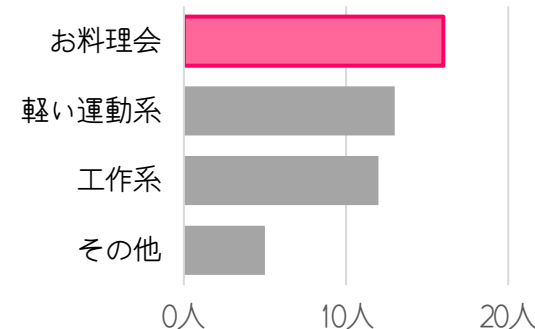
### Q.イベント感想

- ❖ 以前からみたかった映画だったので、良い機会になりました。とても良い学校だと思いましたが、なかなか同じようには出来ない・真似できない感じだと思いました。座談会も色々なお話を伺えて良かったです。
- ❖ <映画> 校長先生たちの子どもの接し方などすごく勉強になりました。
- ❖ <映画> 素晴らしかったです。学校教育の様々な形が知れました。
- ❖ 子どもの事を理解した"つもり"になっていないか、改めて考えなおす良い機会となりました。
- ❖ とても良かったです。母としても人としても勉強になりました。
- ❖ 子どもに対する見方など(しつけ)、考えさせられました。来て良かったです。ありがとうございます。

### Q.不登校に関わるイベントで、どのような催しがあると良いですか(複数回答)



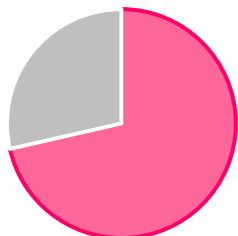
### Q.不登校の子・親子対象に、どのようなワークショップがあると魅力的ですか?(複数回答)



## イベントの様子・HEメンバー反省

Q.計画時に期待した効果をあげることができましたか

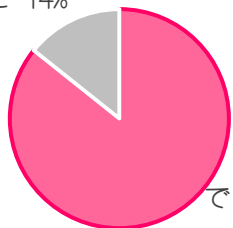
概ねあげられた 29%



期待した効果があげられた 71%

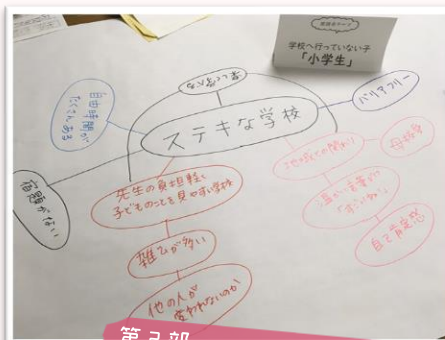
Q.事業は申請(計画)どおり実施できましたか

概ねできた 14%



できた 86%

イベント準備



第1部 映画上映



Q. 第2部 座談会でどのような事を話しましたか?

- ❖ 「小学生」 将来への不安 家での様子・過ごし方・声掛け あすなろ教室ってどんな所? ゲームばかりで大丈夫? 勉強どうしてる? 学校とのやりとり、不信感 HSCについて
- ❖ 「中学生」 家での様子・過ごし方 高校進学(定時制高校・通信制高校、選択肢はいっぱい!) あすなろ教室(日々の過ごし方、出席日数、テスト) 学校とのつきあい方 相談場所
- ❖ 「パパ会」 不登校の子の父親として 社会と学校の関係性 子どもの将来
- ❖ 「第2の居場所」 学校以外の居場所の必要性 今の学校教育について

Q. イベントで感じた事・今後について

- ❖ 座談会に、中学生の保護者の参加者が少ないのが残念だった。進路で不安なことも多いはず。親子で孤立しないように HE で持っている情報を届けたい。土日に進路に特化したお喋り会の開催を検討してはどうか。
- ❖ 今回とは異なる時期にイベントを開催し、その時期ならではの学校行事の悩みなどを聞いてみたい。
- ❖ HE の存在を知ってもらい、不登校の当事者だけでなく、地域を巻き込んで輪が広がっていくと良い。
- ❖ 座談会がメインに出来るようなイベントができるといいかも。
- ❖ 2月のお料理会開催準備をはじめ。高校進学の見学相談系のイベント(お喋り会)の開催を視野に入れる。賛同者と共に、居場所作りについて話し合う。

事業助成金【はじめの一步部門】のおかげで本イベントを開催することができ、その後の「お料理会」「みんなのへや」の開催に繋がりました。HEの活動が広がり、期待以上の効果にHEメンバーも喜んでいます。ありがとうございました。

## 事業後

### ● 事業効果

- ▶▶ 平日のお喋り会への新規参加者の増加
- ▶▶ 協力者とのコネクション

### ● 新規活動

- ▶▶ 「みんなのへや（仮称）」 2020年2月より開催開始
- ▶▶ 「2月のお料理会」 2020年2月20日開催

HEの活動に 広がりをもたせることができました

## みんなのへや（仮称）

- 開催日：毎週水曜 10:00～15:00
- 目的：平日に学校へ行っていない子と保護者の為の居場所です  
家族以外の人との交流を通し、社会から孤立しないように心掛け、その子らしさを認め、自己肯定感を育むことを目的とします
- 内容：基本的に自由  
遊び・学び・くつろぐ  
一人で・みんなで

## 2月のお料理会

- 主催：あすなろ親の会
  - 後援：HomeEducation 学校へ行っていない子の会
  - 開催日：2020年2月20日
  - 開催地：蒲郡公民館 調理室
  - 対象：あすなろ教室の児童生徒・先生方  
平日に学校へ行っていない子と保護者
- ▶▶ 参加者 24名（内、児童生徒 11名）





## Special Thanks

蒲郡市 協働まちづくり課  
がまごおり市民まちづくりセンター  
蒲郡市 教育委員会 学校教育課